

## 海外QR／バーコード決済「UnionPay(銀聯)QRコード」の取扱いを開始

2020.09.29 11:00

インコム・ジャパン株式会社

インコム・ジャパン株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役：荒井 琢磨、以下 インコム・ジャパン)は、銀聯国際(UnionPay International、取締役会長：蔡劍波、以下「銀聯」と業務提携し、2020年10月1日(木)より、日本国内の小売店へ「UnionPay(銀聯)QRコード」の導入を推進致します。



ロゴ(UnionPay(銀聯)QRコード)

インコム・ジャパンは、国内の大手コンビニエンスストア、ドラッグストア、家電量販店、百貨店、スーパーマーケットなど50,000店舗以上の小売店とシステム接続し、POSレジでのQR／バーコード決済を提供しております。既に「Alipay」などの海外ブランドや「au PAY」「d払い(R)」「PayPay」などの国内ブランドをラインナップしております。今回の取り扱いブランドの追加により、合計22ブランドの一括提供が可能となりました。(国内ブランド12社、海外ブランド10社)。

インコム・ジャパンは、電文中継システムの提供だけでなく、売上代金の精算や販促キャンペーンの調整、加盟店向けコールセンターの提供など、運用面もワンストップでサポートしております。コロナ禍の中、日本への入国制限などの影響もあり、インバウンド需要は従来よりも低迷しておりますが、今後の回復を見据え、加盟店により幅広い決済サービスを円滑な業務運用と合わせて提供することで、キャッシュレス社会の推進に貢献いたします。

※株式会社ロフトは全店舗POSレジに「UnionPay(銀聯)QRコード」の導入を検討し、インコム・ジャパンとのシステム接続は基本合意しました。POSレジ接続によって、店舗でのオペレーション負荷軽減を期待できます。

<銀聯国際(UnionPay International)について>

銀聯国際は銀聯のグローバルビジネスの発展とサポートに重点を置き、世界で2,300社を超える機関と提携し、世界最大の発行枚数を誇る国際カードブランドとして、海外カードホルダーの皆様に上質・便利・安全なグローバル決済サービス、そして地域に根付いた便利なサービスを今後も提供してまいります。

UnionPayは、現在は、41の国と地域において3,000万店以上の加盟店でUnionPay(銀聯)QRコードが可能となっています。また、UnionPay Appや海外14の国と地域の60のウォレット事業者は、既に国境を越えてお客様に、QRコード決済サービスの提供を開始しており、2020年7月現在UnionPay App利用者数は約3億ユーザーに突破しています。

<インコム・ジャパン株式会社について>

米国アトランタに本社を置くPOSAカード流通事業者の日本法人です。POSAカードの特許技術を複数有しており、国内の総取扱店舗数は約65,000店舗、コンビニエンスストアやドラッグストア、家電量販店、スーパー、ディスカウントストア等、いずれも国内屈指の大手小売企業のPOSレジシステムと接続することでPOSA事業を展開しています。2017年1月に、POSA事業の技術とシステム資産を活用し、POSレジでのQR/バーコード決済のアクワイアリング事業に参入しました。現在、51,000店舗以上の小売店と接続しております。今後、更なるラインナップと機能を加盟店に提供していく計画となっており、国内外の多くの決済事業者と調整しております。

◇会社概要

設立 : 2008年1月

代表取締役: 荒井 琢磨

所在地 : 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル41F

※「POSA」はインコム・ジャパンの登録商標です。

※本プレスリリースに記載されている社名・サービス名等は、各社の商標または登録商標です。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

※各ブランド名は50音順で並べています。